

子どもの事故を防ぐには、暮らしの中での「気づき」が大切です。  
 「見つけて防ごう!子どもにとっての身近な危険～乳幼児期の事故防止学習ソフト～」  
 では、子どもの成長段階に応じた事故防止策の例を示しています。  
 本書では、生活の場面ごとに危険を防ぐポイントを整理しました。  
 学習ソフトとあわせてお使いください。

## 目次

こんなに多い子どもの事故!.....	1ページ
家の中の「危険」を探してみよう!居間・階段編(1).....	2ページ
家の中の「危険」を探してみよう!居間・階段編(2).....	3ページ
家の中の「危険」を探してみよう!台所・トイレ・浴室編(1).....	4ページ
家の中の「危険」を探してみよう!台所・トイレ・浴室編(2).....	5ページ
おでかけのときは、こんなことに気をつけよう!.....	6ページ
車に乗るときは、こんなことに気をつけよう!.....	7ページ
子どもを守るために.....	8ページ
「子どもの事故予防ソフト作成検討会」委員名簿.....	9ページ

※学習ソフトと本書の内容は「子どもの事故予防ソフト作成検討会」(事務局:東京都福祉保健局)での検討に基づいて、作成したものです。

## こんなに多い子どもの事故!

最近、ニュースや新聞で見かける子どもの事故…  
 でも、「うちには関係ない」「事故なんてめったに起こらないこと」  
 なんて思っていないませんか?  
 子どもの事故は、決して他人事ではありません。  
 実は、1歳から4歳までの**子どもの死因の第1位は「事故」**なのです。

■平成18年 1歳から4歳までの子どもの死因(上位3位)

